

学ぶことは
生きること

夜間中学ドキュメンタリー

全ての人に
学ぶ権利がある

こんばんはⅡ

上映会&トークセッション

さまざまな事情で、義務教育を受けられなかった人は日本に約90万人。宮崎市では、2024年度から、県内で初めてとなる夜間中学が開校されます。学べなかったことを自分のせいにしてひっそりと生きてきた人々に、学びの場を提供し、自分のせいではない、今からでも遅くない、ぜひ学んでほしいと、呼びかけ伝えるには、何ができるでしょうか?この上映会とトークセッションでは、「学ぶことは生きること」「全ての人に学ぶ権利がある」をテーマに語り合います。



日時

2023年
1月24日 火

18:00 ~ 19:30
(受付開始17:40 ~)

場所

宮崎国際大学
国際交流センター

参加費無料 定員90名

program

18:00~18:40
「こんばんはⅡ」上映会
18:40~19:00
講演会
19:00~19:30
トークセッション

主催:宮崎国際大学

後援:宮崎県教育委員会、宮崎県市町村教育委員会連合会、宮崎市教育委員会、宮崎県私立中学高等学校協会、NHK宮崎放送局、MRT宮崎放送、UMKテレビ宮崎、宮崎日日新聞社



宮崎国際大学

国際教養学部 教育学部

〒889-1605 宮崎県宮崎市清武町加納丙1405番地

☎ **0985-85-5931** FAX **0985-84-3396**

E-mail : outreach@sky.miyazaki-mic.ac.jp (地域連携センター)

ホームページ <https://www.mic.ac.jp/>

ホームページは
こちら



お申し込みは下記QRコードから
(お電話・メールでも申込可能です)

申込締切

1/20(金)



義務教育 未修了の方は 約90万人

2020年国勢調査により、全国に約90万人もの義務教育未修了者がいることがわかりました。この中には中学を卒業はしたものの不登校等で実際には学習できなかった人は含まれず、実質的な義務教育未修了者は百数十万人と推計されます。宮崎県の調査では1万2628人もの義務教育未修了者がいることがわかりました。15才以上の人口に占める割合は1.4%と九州7県で一番高い割合です。

公立夜間中学 と 自主夜間中学

2022年11月現在、公立夜間中学は15都道府県に40校。九州でも2022年度に福岡市に開設されたのに続き、熊本県、宮崎市、佐賀県、大牟田市などで開設されます。ただ、公立夜間中学がない地域も多く、全国四十数カ所にボランティアが支える「自主夜間中学」があり、当面の学びを支えています。この映画には公立と自主の両方の夜間中学が描かれています。

その声を 社会全体の 常識に！

〈基本的な学びは、年齢、国籍などにかかわらず、どんな人にも生きるためになくてはならないものだ〉この映画に登場する人たちがそれを証言しています。国や自治体はこれに応える責任があります。また、学ばなかったことを自分のせいにしてひっそり生きてきた人たちに、そうではない、今からでも遅くない、ぜひ学んでほしいと声を大にして呼びかけていきましょう。



講師紹介

そえだ よしふみ
添田 祥史

宮崎県門川町出身。福岡大学人文学部准教授で教育学を専門としている。

夜間中学や識字教育に関する著作や論文が多数あり、自主夜間中学の運営にも携わってきた経験がある。

現在、九州で唯一の公立夜間中学である福岡市福岡きぼう中学校のスクールサポーター会議委員、基礎教育保障学会事務局長、北九州公立夜間中学校を考える会議座長、文部科学省「夜間中学促進・充実委員会」委員。



【宮崎国際大学へのアクセス】



※駐車場には限りがあるため、予めご了承ください。

